

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	改善内容又は代替目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンのある部屋に出入りができる ・人数が多い時は狭く感じることもある ・用途によって分けている ・その日の利用人数による ・人数による ・公園でしっかり体を動かしている ・大きな部屋では利用人数とスペースの割合がとれているが、小さい部屋では狭い部分がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・年長児や活発な利用児童が多い日には、指導訓練室が狭く感じることもあるため、遊びで部屋を分ける・戸外遊びをする等で安全に活動が出来るように環境を整えていく。
	2	職員の配置数は適切であるか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・基準を満たして、人数に合わせて調整している 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は毎日6名配置して営業を行っているが、ドライバーなどの職員がいるとより手厚いサポートが行っていただけるので引き続き会社で募集をしてもらっている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	5	<ul style="list-style-type: none"> ・床のクッション材が交換が必要かと思われる ・個別は難しいため共有しながら使っている物もある。バリアフリーが難しい場所は見守りケガのないよう気をつけている ・バリアフリー× ・バリアフリーではない ・バリアフリーにはできていない。玩具の配置や絵、写真を、用いて構造化できる部分はまだあるよう思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋を仕切っているゲートに段差があるため危険個所については再度職員で周知して、けがのないよう対応する。 ・部屋だけでなく、利用児童にも視覚カードを用いながら構造化された環境づくりを進めていく。 ・クッションマットについては交換を検討している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・床のマットがはげてきている→買い換える必要あり ・敷いているマットが汚れている、白いゴミが出てくる ・清掃は毎日行い、定期的に消毒をしている ・毎日清掃を行っている、劣化しているものは随時交換したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日清掃、洗濯を行い清潔な環境を保っている。 ・新型コロナウイルスだけでなく様々な感染症に気をつけていながら消毒はこまめにおこなうようにする。 ・利用児童が使用するものについては定期的に点検を行い、使用しやすいものへ改善できるようにしていく。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・パート職員の参画が全員はできていない ・同じ会議の場では参画できない部分もあるが報告や聞き取りにて参画している 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善を進めるためのPDCAサイクルに関して、職員全体で話し合いながら意見を出せる場を作っていく。 ・改善出来るよう新しく取り組めるものを検討している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けの評価表に関して、職員全員が確認をするようにしている。改善点については職員で話し合いながら、必要な物品等あった場合には会社へ申請を行う。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・HPで公開できている 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の自己評価に関して、教室で勤務する全職員に対して行っている。 ・自己評価の評価、内容はブログやきつずの一とにて通知をしている。 ・改善点についてどのように改善したのか周知するようにしていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが研修に参加できるように工夫している ・研修の機会はあるが2倍速でみたり、時間がないから受けられなかった研修もあり、休日に研修を受ける方が良かったと思う ・ビデオでの研修、市や療育センターでの研修に参加して 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はパート職員を含めて研修機会を持っていたので引き続き全職員の研修の研修の参加ができるように計画を立てて行っていく。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10	0	・面談、聞き取りにて保護者からニーズ、課題を盛り込んだものを作成している	・年2回の面談、アセスメントシートを用いて保護者のニーズに沿うようにしている。支援内容について職員の意見をまとめながら計画の作成を行っている。今回のアンケートの意見も取り入れより良い支援計画の作成を行いたい。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0	・事業所で検査は行っていないが検査結果を基に状況把握に努めている	・検査を受けた方に対しては結果を基に把握するようにしていく。
	11	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	0		・個別支援計画に関しては、保護者のニーズに沿いながら、必要な支援について具体的にわかりやすい説明を心掛けていく。
	12	個別支援計画に沿った支援が行われているか	9	1	・いつも出来ているとは限らない、支援計画が頭に入っていないこともある	・個別支援計画に記載している支援内容について、職員全体で目標に向かって利用児童に対して支援が行えるようにしていく。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0		・活動プログラムに関して、職員での話し合いは行っている。 ・まだ全職員で計画を立てることが出来ていない為、偏りなく全職員で立てていけるようにしていく
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	・職員の意見を取り入れ、新しくできることを今後増やしていきたい	・利用児童の年齢に合わせて活動を行っている。運動器具や集団遊び、戸外遊びについては固定化しないよう努めている。どの利用児童に対しても平等に満足してもらえるよう活動を考えていく。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	10	0	・個別活動として製作や音楽中に1人ずつの時間を設けて取り組んでいる ・個別活動の割合が少ないが、その子に合った組み合わせをするようにしている	・利用児童に合わせて作成を行っている。活動の中でも個別性を出しての療育はしているが、個別活動は要望通りまでとはいかないが希望があればできるようにして行っている。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	2	・朝のミーティングがあればより良い支援につながるのでは ・伝言で伝わることもある ・朝の会などで1日の活動について、全員で確認を行い、役割分担においても職員間で話し合いが出来ている ・当日急な変更があることが多いため役割分担ができていないことがある	・個々への伝達が多いため朝の会等で全体へ周知を行うようにしていったが、伝わりきらない部分もあった。ミーティングできる時間等を検討していき、現在伝達方法で使用しているホワイトボードやノートを更に活用できるようにしてけるようにしていく。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	10	・毎日ほできていないか時間があればしている ・気付きや情報等はノートを使って職員間で共有できていると思う ・勤務時間の関係で、一部のパートの参加は難しい ・反省会、連絡ノートで共有している ・ノートで確認している ・反省会で1日を振り返り、ヒヤリハットがあった日には話し合いを行っている	・送迎終了後、職員で一日の振り返りや反省会を行っている。反省会や留意事項等出た場合はノートに記載し、参加していない職員も確認出来るようにしている。
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	・なるべくわかりやすく記録するよう心がけている	・支援終了後に支援計画に沿った内容、その日の様子等振り返りを行いよりよい支援方法について話し合っている。
19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	・定期的な面談、保育園、幼稚園への訪問も行い、見直しに際して取り入れている ・最低半年に1回モニタリングを行っている	・半年に一回、必要に応じて支援計画の見直しのモニタリングを行いながら作成をしている。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	・担当者会議に支援している者が参加している	・児童発達管理責任者が参加しているが、必要に応じて他の職員も参加出来るようにしていく。 ・担当者会議があった場合は職員へ会議の内容の周知をしている。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	4	・保育所、幼稚園訪問で連携をしている ・利用者に該当者はいないが必要であれば連携を行う	・関係機関と連携を行うことができたため、引き続き連携しつつ関係を深めていきたい。
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10	0	・必要があれば病院受診に伴っている ・医療機関や地域の関係機関と連携を行っている	・保護者の希望に基づいて、可能な限り連携を行っている。どのような連携をとっていくのか看護職員を中心に話し合っていく。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	10	0	・指示書をとったり、必要時診察に同行、地域医療連携を情報交換を行っている ・必要があれば病院受診に伴っている ・主治医からの指示書やケア児についての情報を共有するようにしている	・指示書の更新や、保護者の希望がある場合に連絡をとり、連携を行っている。看護職員を中心にどれくらいの頻度で連絡をとるのか等連絡体制について話し合っていく。
	24	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	0	・希望があれば情報提供文を作成したり、面談をしている ・入園、就学の際には情報提供文を作成し、連携を行っている ・情報共有は希望があれば積極的に行っている	・保護者の希望に基づいて、情報提供文等で保育所や幼稚園と連携を行っている。在籍中も個別支援計画更新に伴い支援内容の情報共有を引き続き行っていきたい。
	25	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	0	・入園、就学の際には情報提供文を作成し、連携を行っている ・情報共有は希望があれば積極的に行っている	・現在移行支援は行っていないが、保護者からの希望があれば作成し、希望に沿えるようにする。
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	3	・児がどのような場所に通っているか見てみたい。 ・どのような支援を受けているのかわかりたい。 ・定期的に行っている ・希望や必要に応じて助言、連携を行っている	・研修の機会を設けているが、正社員が主であるためパート職員の参加の機会を多く作れるようにしていく。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	・成長部分や課題について具体的に伝えるようにしている	・送迎時や連絡ノート、きつずの一とを使用して利用児童の状況や課題について伝えている。よりよい療育や支援が行えるように努めていく。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	5	・教室では行っていないが、療育センターなどのお知らせ配布している ・言語聴覚士によるアドバイスをいただき、活動に取り組めるように行おうとしている ・他機関でのペアトレの紹介をしている	・ペアトレは行っていないため保護者が参加出来る研修について、きつずの一とで発信を行っている。事業所内でも保護者支援について話し合いを行っている。
	29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	・契約時に説明している、必要時再度している ・契約時に説明をしている ・契約時や質問があればお伝えしている	・内容の説明は専門用語を使用せずに分かりやすい説明を心掛けている。受給者証の確認も同時に行うようにしている。職員に対しても説明を行い、運営規定、利用者負担等について理解を深めていく。
	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	0	・保護者へ説明を行っている	・保護者に対して、面談等で説明を行い同意を得ている。 ・分かりやすい説明をするように心がけていく。
31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	・送迎時に話をしたり、必要時面談するなど時間をもうけている ・面談を行っている ・相談に対して随時、ききとりなどで支援を行っている	・年二回面談を行っている。また、送迎時やきつずの一とでのやりとりを行い、職員間で話し合った内容を返答している。日々のやり取りの中でコミュニケーションをとり、相談しやすい環境づくりに努める。	

保護者への説明責任等	32	保護者同士の連携を支援しているか	7	3	<ul style="list-style-type: none"> ・茶話会以外でも何かあれば保護者の方も心強いのでは・・・ ・今年度より茶話会を催している ・今年度から茶話会が開催できた、続けていきたい 	・茶話会の開催など会社全体で検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	・送迎時に話をしたり、必要時面談するなど時間をもうけている	・相談や申入れがあった場合については迅速に対応を行うようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、Instagram、通信を通じて行なっている ・アプリを用いて発信している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのブログやきっぷのーとにて発信を行っている。 ・お知らせなどのお便りも作成しながら、保護者に分かりやすく伝えられるようにしていく。
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10	0	・写真等も扱うので複数人で確認しながら十分に気をつけるようにしている	・個人情報のマニュアル等を用いながら、最大限注意していく。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	・視覚化したり、家族とは動画、写真等も利用している	・口頭のみでの連絡にならないよう、きっぷのーとや連絡帳を用いて伝え方を工夫している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・年行事として取り入れても良いのではないかと(お年寄りとの触れ合いなど) ・お祭りのししまいは来てもらっている ・招待は行えていないが、地域との関わりを持っている 	・地域に開かれた事業所であるために、散歩や公園で挨拶を行い、引き続き交流を図っている。また、他事業所や近くの施設など交流ができるように検討していく。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・一部ないマニュアルがある ・全マニュアルの周知はできていない ・毎月行っている ・保護者に対して周知しきれていない。周知文を作成中である 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、保護者へ向けたマニュアルを作成を検討している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を行なっている ・月1程度で行うようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害に関して、定期的に訓練を行っている。利用児童に偏りの出ないように来年度から訓練頻度について検討していく。
	40	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・見学、契約時と看護師と共に確認している 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学問い合わせや見学時に確認を行っている。服薬に関してアセスメントシートや契約時、服薬し始めの時に確認を行うようにしている。予防接種については確認していないため、確認するのか検討していく。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	0		<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーに関して、アンケートを通して把握し、誤食しないようボードにする、視覚的に分かるようにシールを貼って気をつけている。与薬がある場合は医師の指示書で対応できるようにしている。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事例が発生すれば記録し、職員間で共有している ・共有できていると思うが記入する人は決まっているので反省する ・職員がいつでも見直しできるようにファイルにし、読めるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットの情報共有を行っていき、ファイルに入れている。職員の周知し2度無いように努めていく。
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今年研修を(ビデオ)受けて勉強することが出来た 	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止研修に参加している。今後も研修に参加し、虐待防止に努めていく。
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・同意の上、署名捺印をうけている 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を行うケースについて、職員へ研修を通して周知するようにしている。また、個別支援計画を通してご家族にご理解いただけるようにしている。今後も身体拘束に関する研修等に参加して幅広く対応出来るようにしていく。